

新・登場

# 録画もできるかんたんテレビドアホン。

みんなに、かんたんで使いやすいことが、これからのテレビドアホンのあり方。自動録画機能もついてさらに安心です。

## 留守中の訪問者を自動録画します。



1件につき1画面、最大30件録画できます。



録画されると再生ボタンがオレンジ色に点滅。ボタンを押せば画像が再生されます。

## かんたん操作のモニターガイドランス。



操作中の状態や各種設定をモニター上に表示、だれでもカンタンに使えます。

## 環境にもやさしいエコ設計。

「省エネ化」を実現。「省資源化」を実現。



## コンパクトでかわいいデザインです。

ヨコ130×タテ170ミリ 奥行26ミリ



ボクでも使えるよ。

留守中に誰が来たのか分かるね

消費電力もおさえてあるのね。

夜もカラーだから安心だね。

画面が見やすいね。

操作がしやすいね。



カメラ付インターホンで  
玄関先の防犯を!

# 「インターホンは防犯に関係ない」と思い込んでいませんか?



インターホンが訪問者と通話するだけの機器というのは過去のお話。  
最近のインターホンは、不審者の顔をモニターでチェックできたり、録画や録音機能も備わっています。  
防犯に関係ないどころか、防犯対策に欠かせないセキュリティアイテムになっています。

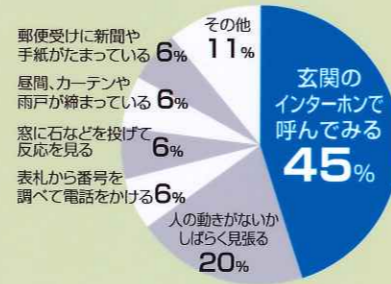
ご存知ですか?  
ドロボーは事前に下見をしていて、  
約45%が、インターホンで留守を確認しています。

### 【下見で目をつけるのは?】

- 家の人は留守か
- 入りやすく逃げやすい家か
- 通りや隣近所からの見通しは
- 窓のクレセントの状態が戸締まりを判断
- お金はありそうか
- ドアのすき間から見たかんぬきの状態が戸締まりを判断
- 犬を飼っていないか
- その他



### 【留守の確認方法】



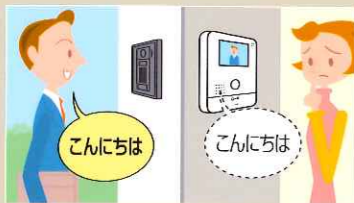
財団法人都市防犯研究センターが行った調査結果によれば、狙う家や近所を下見する空き巣犯は半数を超える54%。留守かどうかを確認するのは、そのうち63%に達し、留守を確認する方法としては、半数近い45%が「玄関のインターホンで呼んでみる」と言う結果が出ています。



## テレビドアホン(カメラ付インターホン)なら、玄関先の防犯に役立ちます。

アイホンのテレビドアホンは、訪問者の顔を自動録画できる録画機能付テレビドアホンに力を入れています。さらに、防犯の観点から、みやすさボタンやワイド機能などさまざまな機能を進化させてきました。大切なご家庭を守るため、テレビドアホンで玄関先の防犯対策を強化してください。

### その1 ドアを開けずに訪問者の顔が見えるから安全。



**カメラ付玄関子機**  
カメラで訪問者の顔を確認。不審者ならカメラ越しにお断わり。ドロボーは顔を見られるのを嫌うので、カメラによる抑制効果も期待できます。

### その2 留守中に誰が来たのかがわかるから安心。



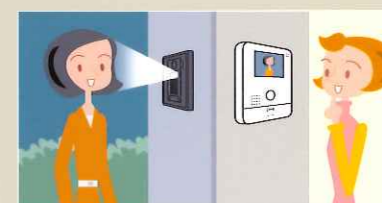
**自動録画機能**  
訪問者が呼出ボタンを押せば、自動的に録画されます。もし留守中にドロボーが下見に来ていても、その姿を保存しておけます。

### その3 玄関先の様子をいつでも確認できるから便利。



**モニター機能**  
玄関先の様子が気になったらボタンひとつで、映像と音で確認できます。室内の音は外に出ないので、こっそりと確認できます。

### その4 夜でも訪問者の顔をカラーで確認できるから安心。



**LEDライト内蔵**  
玄関子機にLEDライトを内蔵。夜間は自動で点灯するので訪問者の顔をカラー映像で、しっかり確認できます。